

8の字ルートが拓く 圏域の未来

入場無料

定員：400名

どなたでもご参加いただけます

※事前申し込みが必要です。申し込み方法は裏面をご覧ください。

中海・宍道湖 8の字ルートシンポジウム

「中海・宍道湖8の字ルート」は、中海と宍道湖の周囲を8の字状に結ぶ高規格道路網です。

現在は、両湖の南岸（山陰道）や松江だんだん道路など一部の区間しか整備されていませんが、全線が整備されることで圏域内の移動時間の更なる短縮が可能となり、物流や観光周遊が促進されることに加え、災害時における避難路や物資輸送路としての機能など、様々な効果がもたらされるものと期待しています。

このシンポジウムを通じて、中海・宍道湖8の字ルート整備でもたらされる圏域の未来を、一緒に想像してみませんか。

とき
2026
1月31日[土] 13:30 ~ 17:30 (受付開始 12:30)
ところ
松江テルサ テルサホール
(松江市朝日町478-18)

プログラム

第1部 基調講演

▶演題：「(仮)道路行政の最近の話題」

●講師 国土交通省中国地方整備局

▶演題：「中海・宍道湖圏域の観光ポテンシャルと道路整備」

●講師 (一社)境港観光協会 会長 結城 豊弘氏

第2部 パネルディスカッション

▶テーマ：「8の字ルートが拓く圏域の未来」

●コーディネーター

中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議

会長 上定 昭仁

●パネリスト

松江市 松江ヨアカリ 代表 吉田 朝香

出雲市 平田商工会議所 会頭 石原 俊太郎

安来市 (一社)安来市観光協会 専務理事 前田 康博

米子市 (一助)米子市文化財団 理事 岡 雄一

境港市 日本酒&食ジャーナリスト 山本 洋子
境港FISH大使



8の字ルートが拓く 圏域の未来

[illegible]